

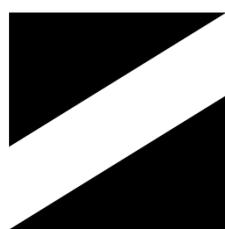
芝浦工業大学無線研究部

2024 年度 OB 総会

Shibaura Ham Audio Computer OB Conference 2024

2024 年 12 月 14 日

芝浦工業大学 大宮キャンパス 斎藤記念館大教室



S H I B A U R A
A M A T E U R
R A D I O C L U B

目次

無線研究部 顧問の挨拶 -2024 年度無線研究部総会開催にあたって-	2
OB 会 会長挨拶	4
現役代表挨拶	6
芝浦工業大学無線研究部 OB 会会則	7
会計報告	9
各班活動報告	10
ハム班	10
コンピュータ班	11
オーディオ班	12
2024 年活動月表	13
現役生からのお願い	14
不要品もらいます	14
無線研究部の X(旧 Twitter)があります	14
OB 会からのお願い	14
OB 会の Facebook があります	14
参考資料：無線研究部の歴代コンテスト結果早見表	15
無線研究部の歩み	16

無線研究部 顧問の挨拶 -2024 年度無線研究部総会開催にあたって-

芝浦工業大学文化会無線研究部
顧問 中川 雅史（土木工学課程・教授）
平成 12 年卒 オーディオ班

おかげさまで、本年度も OB 総会を迎えることができたとともに、総会への OB の現地参加も可能となりました。OB のみなさまの大きなご助力に、部の顧問として感謝申し上げます。

1) 大学の状況（授業・部活動環境）

全面対面形式での授業・部活動を実施しています。部活動は、コンテスト参加などでの徹夜作業許可や夏合宿を含めて、従来どおりに活動できています。今年度の夏合宿は山中湖(三盛荘)において2泊3日で実施し、OBも現地参加できる場を持ってました。ハイブリッド環境も積極的に活用しており、多忙なOBの方々は夏合宿へのWeb参加も可能です。また、今年度のトップトピックとして、芝浦祭ステージPA・音響業務の主体としての実施があります。大学事務(施設課・学生課など)との安全管理に関する多くの議論を踏まえて、万難を排して無事故で実施できました。無線研究部一同が、大きなイベントも問題なく技術対応できるという自信をつけられる、良い機会を得られました。ただし、プロ技術者が対応する規模感の業務を学生だけで実施するには、まだ多くの課題があります。持続可能性の高い体制づくりにOBによる技術指導も必要です。

2) 大学の状況（大宮キャンパス関連）

昨年度以前のOB総会などでも報告させていただいていますが、深作の森で広域なナラ枯れが進行した問題を受けて、大宮キャンパスで大規模な施設更新が2027年完了に向けて進んでいます。深作の森は全面伐採済みで、新研究棟と広場を施工中です。これに合わせて、部室やタワーの再配置などを実施しました。

3) 大学の状況（課程制関連）

工学部においては、2024年度より、学科制から課程制へ移行し、工学部から「学科」がなくなりました。具体的には、電気+電子の学科が統合され「電気電子工学過程」(1学年200名程度)へ、通信+情報の学科が統合され「情報・通信工学過程」(1学年200名程度)へ移行しました。土木工学科体の授業で、機械や化学の学生も受講しており、勉強や部活動における分野横断が進みつつあります。システム理工学部についても、改組の準備を進めています。

OBの皆様によるご協力、引き続きよろしく申し上げます。

OB 会 会長挨拶

無線研究部 OB 会 会長の原です。

日頃より、無線研究部 OB 会および無線研究部の活動に御支援と御協力を賜り、誠に有り難うございます。ご都合により本日大宮キャンパスまで来られない方々も多数いらっしゃると思いますので、今回もオンライン会議 “Zoom” を併用して OB 総会を行います。

今年は、無線研究部の部員数も大幅に増加（5月時点で53名入部）し、活動も活発に行われています。詳しくは、各班長より報告させていただきます。9月14～16日に山中湖畔の「三盛荘」で合宿を行い、中川顧問を含むOB4名も参加、“Zoom”でも「中間発表」を配信しOB諸兄のアドバイスを頂きました。この際、現役生より、「オーディオに関してのノウハウを聞ききたい」との要望がありましたので、オーディオのエキスパートである高松名誉顧問に講演を依頼し、快諾いただきました。高松先輩、宜しく願います。

なお、現役生が各種学校行事と他部のサポート業務多忙のため、本日のOB総会での「研究発表」が準備出来ておりません。年度内には「Zoomによる研究発表」を行いますので、OBの皆様のご参加・質問・アドバイスをお願いいたします。日程が決まり次第、OB担当の川俣さんからメールでご案内させていただきます。

また、部活動が広範囲に活発になっているため、来年度のOB総会開催時期について、年度末も含めて見直し中です。OB各位のご意見をお聞かせください。

毎週日曜日 20時～21時に“Zoom ラグチュー”をやっておりますので、お時間がありましたらぜひご参加ください。ZoomIDやパスコードは今回のOB総会と同じです。

参加ご希望の方は、無線研究部OB会のLINEグループが有りますので、担当の前島までLINEのQRコードを送付いただければ、LINEグループに追加させていただきます。

メールアドレス：maeshima167@gmail.com

最後になりますが、皆様から集めさせていただいた OB 会費は、現役部員の活動支援費として使用させていただいております。OB 会費は例年通り" 3000 円 "です。よろしく願いいたします。

これからも、OB 会役員一同、および委員長・OB 担当とで、魅力的な OB 会となるよう運営してまいりますので、今後とも皆様のご協力をお願いいたします。

—以上—

現役代表挨拶

委員長 桑野 陸(AG22017)

話題の尽きない一年でした。クーデターなく終わったことに感謝申し上げます。

これらのイベントを乗り越えられたのは現役部員、顧問中川先生をはじめ、協力して下さった皆様のおかげです。この場を借りて感謝申し上げます。

全体に向けて最後の言葉です。色々な進路の人がいると思います。どの分野に進んだとしてもこれといった才能がない私の様な一般人は、ありがたい自分であるために学び続ける必要があります。もしも、自分がこうありたいと思う姿があるのならその気持ちに嘘をつかず必死に勉強して下さい。

理想の自分に近づいた皆さんとまた何処かでお会いできることを楽しみにしております。

ではまた。

芝浦工業大学無線研究部 OB 会会則

第1章 名称

第1条 本会は芝浦工業大学無線研究部 OB 会と称す。

第2条 本会は本部を埼玉県さいたま市見沼区深作307芝浦工業大学校舎内に置く。

第2章 目的

第3条 本会は会員相互の交友親睦を深め、併せて芝浦工業大学無線研究部の発展を図ることを目的とする。

第3章 会員

第4条 本会は下記の会員から組織する。

1. 正会員：芝浦工業大学無線研究部に在籍し、且つ活動を終了した者
2. 準会員：芝浦工業大学無線研究部に在籍している学生及び大学院生

第5条 会員は下記の事項を守らなければならない。

1. 転居又は住所表示が変更された場合は速やかに届け出なければならない
2. 所定の会費を納入しなければならない

第4章 役員

第6条 本会は下記の役員を置く。但し、役員は総会の決議を経て選出される。なお、5、6、7はその限りではない。

1. 名誉会長 1名
2. 名誉顧問 若干名
3. 会長 1名
4. 副会長 1名
5. 会計 2名
6. 幹事代表幹事（教官）、総会担当幹事、会員管理幹事、ネット管理幹事
7. 学生幹事 代表学生幹事（毎年度代表者）、総会担当幹事、会員管理幹事、ネット管理幹事

第7条 役員の変更は、諸事情により職務の遂行に支障を来す場合にのみ、当役員が指名し、総会の決議を経て行う。

第8条 副会長は会長を補佐し、会長に支障のある時はその職務を代行する。

第9条 会計は正会員、準会員がその任に当たる。

第10条 会計監査は名誉顧問1名がその任に当たる。

第11条 代表幹事は、原則として本大学教職員がその任に当たる。

第5章 運営

第12条 総会

1. 総会は年1回行い、原則として大宮キャンパスまたは豊洲／芝浦キャンパスで交互開催とする。
2. 会長が必要と認めたときは役員会の決議を経て臨時総会を招集することができる
3. 総会の議長は、原則として会長とする

第13条 役員会

本会は役員によって組織され、役員間の協議によって招集し、下記の運営を執行する。

1. 年間行事の計画およびその執行
2. 会費徴収及び会計報告
3. 本会諸会合に関する事
4. OB 相互に関する事
5. その他通常会に関する事

第14条 総会及び役員会の決議は、出席会員の過半数の賛成で可決する。

第15条 会計

1. 本会の経費は、年会費及び寄付金などの収入をあてる
2. 年会費を金 3,000 円とし本会に納入する

第16条 本会の事業及び会計は毎年4月1日に始まり翌年3月31日迄とする。

第17条 本会会則は総会の議決を経て改定する。

附則：本会会則は総会の議決を経て改定する。

1. 当会則は1993年12月25日から施行する。
2. 当会則（改定）は、2007年4月1日から施行する。
3. 当会則（改定）は、2012年1月1日から施行する。

会計報告

2023 年度芝浦工業大学無線研究部 OB 会会計について、下記の通り報告いたします。

収入の部		
総会参加費	¥ 3,000 × 16名	¥ 48,000
懇親会参加費	¥ 3,000 × 23名(現役)	¥ 69,000
	¥ 5,000 × 6名(OB)	¥ 30,000
	(小計)	(¥ 99,000)
寄付金 4 名		¥ 19,000
募金(OB総会募金箱)		¥ 16,105
前年度繰越金		¥ 466,855
利子		¥ 4
計		¥ 648,964
支出の部		
懇親会代		¥ 90,800
入金手数料(ゆうちょ銀行硬貨料金)		
(総会参加費、募金、懇親会参加費余分、自動車保険代余分について入金)		¥ 110
現役活動支援(自動車保険代)		¥ 105,750
計		¥ 196,660
差引金額		
収入—支出		¥ 452,304

※2023/4/1 からの会計報告です。

締め日 2024/3/31

以上、2023 年度芝浦工業大学無線研究部 OB 会会計報告といたします。

OB 会会計 高橋 永

会計帳簿並びに証拠資料を監査した結果、上記報告は 2023 年度の収支結果を正しく示しているものと認めます。

2024 年 4 月 24 日 OB 会計監査 前島克好 (1976 年度卒)
 広瀬正幸 (1978 年度卒)

各班活動報告

ハム班

ハム班 班長 奥山 悠大

ハム班は、アマチュア無線技術の向上を目指してコンテストに参加することを主な活動としています。今年は ALL JA コンテスト、6m AND DOWN コンテスト、フィールドデーコンテスト、全市全群コンテストに加え、オール埼玉コンテスト、大都市コンテスト、ALL ASIAN DX コンテストにも参加いたしました。部員が増えたことによって、活動中はますます活気にあふれています。

また、大宮キャンパスの創立 100 周年を迎えるにあたり、キャンパス再整備が進行中です。その一環として新校舎が建設中で、その影響でこれまで使用していた無線中継室は役目を終えましたが、新たに 5 号館屋上に設置されたタワーがその役目を引き継いでいます。

アマチュア無線の魅力を多くの部員に知ってもらうため、これからも無線技術の振興に努めてまいります。



タワー整備の様子



ALL JA コンテスト



6m AND DOWN コンテスト

コンピュータ班

コンピュータ班 班長 村上 優美

コンピュータ班では、活動の範囲を制限せず、ハードウェア・ソフトウェアの両面の幅広い範囲での技術の向上を目指して活動しております。

普段はコンテストや日々の活動を行う際に必要なネットワークの管理の他に、各々が自由に興味ある分野を切磋琢磨しながら、部のサーバーや備品を活用し実践的に学んでおります。今年のコム班は人数が少ないながらも技術力が高く、非常に意欲的な1年生が入ってきてくれました。今年度は班員の専門や興味のある分野の幅広さを見て、講習会の内容も幅広いものになりました。加えて、コム班内での会議を複数回に渡って行うことで班員同士の円滑なコミュニケーションや今後の指針をスムーズに立てることができました。

今年度のコンピュータ班の活動を振り返ると、コンテストやその他のイベントにより、コンピュータ班に限定される活動の回数が他の班と比べると少なかったのが現状です。部員間の技術の共有、継承を推し進めていきたい、今後の目標にするのとともに、班員の技術力の向上を図っていく所存です。



アンテナ整備



PC自作&バラシ講習会



Linux講習会

オーディオ班

オーディオ班 班長 伊藤 知駿

オーディオ班では、理大祭、軽音楽同好会をはじめとした、各種音響業務を行っております。今年度はそれに加え、大宮祭サブステージの音響および照明、芝浦祭中ステージの音響および照明、芝浦祭外ステージの音響および照明、芝浦会ダンスサークルの音響、映像収録業務を実施いたしました。

平常時は音響、および照明の講習会を実施して音響、照明についての知識を学んだり、実践的な設営および運営を行ったりしました。

今年度より照明業務の開始、芝浦祭の音響および照明業務の開始など忙しく、大変ではありましたが、芝工大生として自分たちで芝浦祭を作り上げられたことは、良い経験だと思います。

活動実績

大宮祭サブステージ音響・照明

芝浦祭中ステージ音響・照明

芝浦祭外ステージ音響・照明

東京理科大学理大祭音響

軽音楽同好会音響・照明

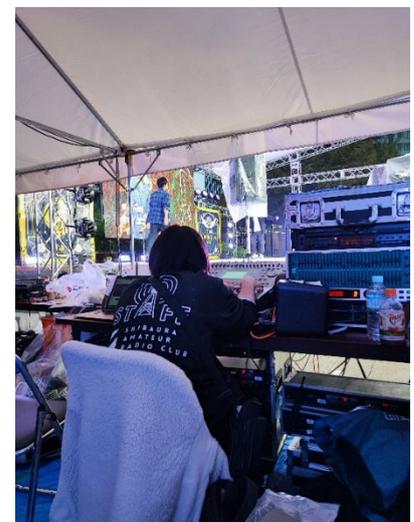
芝浦会音響・映像



芝浦祭中ステージ音響・照明



夏季オーディオ講習会



芝浦祭外ステージ音響・照明

2024年活動月表

月	All	ハム班	コム班	オーディオ班
1月		1クラ2クラ間交信 オール埼玉コンテスト		
2月	春合宿 新部室確保	アンテナ勉強会	電源講習 LANケーブル製作会	斎藤記念館映画館化
3月	部室大掃除	大都市コンテスト		
4月	お花見 新入生歓迎会 ALL JAコンテスト			オーディオ班説明会
5月	部員顔合わせ 大宮祭(屋台)	タワー講習会 春岡小無線体験 ARDF講習会	ネットワーク講習会	軽同新歓ライブPA 大宮祭ライブPA
6月		3Dプリンター講習会	PC自作&バラシ講習会	照明講習会
7月	6m & DOWNコンテスト	ラジオ制作会	電気講習会	軽同ライブPA
8月	ハムフェア	フィールドデーコンテスト 3アマ講習会		
9月	夏合宿	ALL ASIAN DXコンテスト	SCキー & YouTube講習会 Arduino講習会	
10月	ACAGコンテスト		Linux講習会第1回	
11月	芝浦祭(屋台)	大宮豊洲間交信	Linux講習会第2回 LaTeX講習会	芝浦祭ライブPA 理大祭PA
通年	各種見学会	タワー作業	PC・サーバー保守整備	オーディオ講習会
	部会	zLog整理	ネットワーク整備	PAアルバイト
	部室掃除			各イベント設営練習
				部室常設オーディオ整備

現役生からのお願い

不要品もらいます

無線研究部ではご家庭、職場などで不要となった測定機器類、コンピュータ等を求めています。OBの皆様にとっては不用となったものでも、部員にとっては宝の山になることも少なくありません。そのような物品がございましたらぜひご連絡ください。関東地域など、近場でしたら基本的にこちらから伺わせて頂きますが、その都度状況が変化いたしますので、恐れ入りますがご連絡頂いた際に引き渡し方法について現役部員とご相談くださいますようお願いいたします。

連絡先 : syounai@shibaura-hac.net

無線研究部の X(旧 Twitter)があります

無線研究部の X(旧 Twitter)アカウントがあります。コンテストや各イベント時にその様子を投稿しております。現役部員の活動の様子などを知ることができますので、是非ご覧ください。

アカウント名 : @JA1YXP

OB 会からのお願い

OB 会の Facebook があります

無線研究部の OB 会の Facebook グループがあります。Twitter と同様コンテストや各イベント時にその模様を投稿しております。よろしければぜひご覧ください。非公開グループとなりますので、参加するにはグループからの正体が必要になります。OB 幹事会にご相談ください。

参考資料：無線研究部の歴代コンテスト結果早見表

年度	ALL JAコンテスト				6m AND DOWNコンテスト				フィールドデーコンテスト				全市全群コンテスト				
	順位	交信局	マルチ	総得点	順位	交信局	マルチ	総得点	順位	交信局	マルチ	総得点	順位	交信局	マルチ	総得点	
開催年	1959年				1971年				1958年				1959年				
1974年	10			511668									6			952614	
1975年	5			721035									3			1673718	
1976年	5			749750	48			16808					4			1653744	
1977年	1	3748	312	1169376									3			2205563	
1978年	4	3834	331	1269376													
1979年	2	4450	320	1424000													
1980年	10			1041977													
1981年	20			834330	37			187397					9			4053498	
1982年	17			971041	15			79296					1	4278	1912	8179536	
1983年	12			1306554	16			69312					3	4165	1794	7472010	
1984年	8			910188	14			68322					6			4569964	
1985年	22			695483	20			90783					17			2077720	
1986年	18			857020	14			132715					7			3104847	
1987年	14			726915	10			157140					5	2747	1339	3678233	
1988年	35			324885	14			130302					2	3113	670	2085710	
1989年	3	3050	289	881450	9			193003					1	4314	2107	9089598	
1990年	2	3527	288	1015776									2			6925264	
1991年	2	3869	303	1172307									1			1076814	
1992年	1	3766	299	1126034									1			11258775	
1993年	1	3855	287	1106385									1	5138	2711	13929118	
1994年	3												1	5210	2744	14296240	
1995年													1			13929118	
1996年	1	3498	308	1077384	6			208986					1	3924	2321	9107604	
1997年	1			1108290	24			18200					2			6984945	
1998年	7			720360	8			152656					3			7417614	
1999年	1			252512	10			110679					3			7125943	
2000年					7			144329					2			528158	
2001年	1			335838	9			134136					2			4654050	
2002年	5			573545	7			124200					1	2882	1899	5472918	
2003年	10	1683	224	376992	7	1148	125	143500					13	1205	814	980870	
2004年	22	377	78	29406	15	1013	82	83066					13	617	494	304798	
2005年	8	1352	182	246064													
2006年					17	721	65	46865									
2007年	16	887	126	111762									29	237	204	48348	
2008年	26	548	104	56992	20	798	60	47880					20	798	571	455658	
2009年	25	673	127	85471									34	298	227	67646	
2010年	27	424	71	30104	25	492	47	23124	43	448	134	1	60032	22	672	530	356160
2011年	15	787	126	99162	18	685	58	39730					17	954	659	628686	
2012年	27	803	100	80300	21	993	64	63552	7	364	88	2	64064	12	1645	1157	1903265
2013年	14	1468	163	239284	16	1174	79	92746	(2012)マルチオベ2波での順位				9	1907	1236	2357052	
2014年	30	539	90	48510	14	1082	67	72494					8	1724	1191	2053284	
2015年	10	1727	184	317768	17	1248	69	86112									
2016年	12	1423	163	231949	16	1120	75	84000	16	1120	75	1	84000	8	1738	1138	1977844
2017年	11	1627	186	302622	11	1221	75	91575	11	1221	75	1	91575	5	2140	1395	2985300
2018年	9	1466	174	255084	11	1254	90	112860	22	591	123	2	145386	5	1830	1187	2172210
2019年	8	1178	158	186124	16	1098	67	73566									
2020年													9	647	422	273034	
2021年					17	288	36	10368					13	367	289	106063	
2022年	30	154	51	7854	16	622	46	28612	40	108	32	1	3456	10	1222	810	989820
2023年	16	815	167	136105	19	584	47	27448	31	391	43	2	33626	14	1082	715	773630
2024年	20	1143	150	171450	24	637	41	26117	(結果待ち)				(結果待ち)				
	H運用				JA1YAL運用												
	M運用																
	L運用																
	データ無しは、データ不足または当部活において未実施																
	2020～2021の未実施は、コロナ禍によるもの								参考 2018年OB総会誌資料1 マルチマルチ(社団)部門での順位								

無線研究部の歩み

(コンテスト結果は、P15 を参照してください。)

年	時期	内容
1952	夏	第1回アマチュア無線技士国家試験実施
	12月	第2回国家試験でOB会初代会長小森谷英俊氏(JA1HF)、現会長岡田平治先生(JA1HR)、無線研究部前顧問石井義平先生(JA1HI)らが大挙合格、無線研究部発足に向けての技術的な基盤を築いた(当時は好きなコールサインが申請できたそう)
1954		部長：大山氏または大和田氏(現在の委員長に当たる)
1955		部長：岡田、会計：金子
		校友会に予算申請してテレビ製作予算を獲得、長谷川氏らと電気実験室の廊下を部室に借りてキッドのテレビを作成
1956		部長：金子、会計：京相
		学園祭(当時はそう呼んだのか)でナショナルの計器類を展示すると共に金子氏の自宅より運んだシャックで無線局を公開
1957		小和田、石田、大山、渡辺各先輩らの協力を得て文化会無線研究部が発足 小森谷英俊氏の活躍でHF帯、VHF帯のアンテナが建設された
1959		飯野ホールにおいて3トラック・テープレコーダの磁気ヘッドに着磁したノイズ除去装置を開発し、立体音響発表会を開催して好評を得た
		光通信による約50mのテレビ中継に成功した
		多チャンネル調整卓(12チャンネル)を試作した
1960年代		真空管式435MHz帯送信機を試作 巢鴨のJARLと芝浦校舎との間で当時の日本タイ記録10Kmの伝搬実験に成功
1961	夏	福島県裏磐梯檜原湖村で夏期合宿、夢中の磐梯山へ米軍放出10Kg近いトランシーバを担いで登頂
1962	夏	長野県野尻湖村の公民館を借りて自炊の夏期合宿、テレビなど電気製品の無料修理実施に対し信濃毎日新聞の取材を受ける
1963	夏	宮城県松島で夏期合宿 午前中は先輩による勉強会、午後は岩場に出てサザエアワビ取り、夕景は浜辺でキャンプファイヤを囲みウクレレを奏で、笛を吹きハワイアンに深夜まで興じた
1964	夏	2年前と同じ長野県野尻湖村で夏期合宿 岡田平治会長の要請で？氏が電気工学科古田晋吾教授を顧問に
1994	11月	第1回無線研究部OB総会開催、初代会長に小森谷英俊氏を選出
1996		大宮校舎にて第2回OB総会開催
1998	7月31日	8月2日まで新潟県石打スキー場近くのペンション“アインホルン”にて夏期合宿 参加者：現役20名 OB7名
	11月19日	小森谷英俊OB会長逝去(享年65才)
	11月28日	大宮校舎にて第3回OB総会開催、満場一致で岡田平治新会長を選出
1999	8月6日	8日まで新潟県越後湯沢村にて夏期合宿、参加者：現役21名、OB9名

年	時期	内容
2000	8月4日	6日まで長野県戸狩野沢温泉村“ベルフォーレ”にて夏期合宿 参加者：現役25名、OB7名
	11月	大宮校舎にて第4回OB総会開催 参加者：OB17名、現役 名 OB会より5万円寄贈の申し出あり
2001	8月3日	5日まで新潟県斑尾高原にて夏期合宿、参加者：現役23名、OB10名
2002	2月	第12期高松重治氏よりジャンクパーツ寄贈の申し出あり
	8月9日	10日まで長野県下高井郡山之内町大字夜間瀬の北滋賀高原ヤングイン北滋賀ユートピア別館・“ういんさむ”にて夏期合宿 参加者：現役16名、OB14名
	11月	芝浦祭にてそばめし屋台出店・教室展示
	11月	大宮校舎にて第5回OB総会開催
2003	8月1日	3日まで静岡県南伊豆町下賀茂の国立公園南伊豆下賀茂温泉“HOTELみなみの荘”にて夏期合宿 参加者：現役11名、OB6名
	11月	芝浦祭にてフライドポテト屋台出店
2004	8月6日	8日まで福島県耶麻郡北塩原村裏磐梯高原秋元湖畔“旅館ひばり荘”にて夏期合宿 参加者：現役16名、OB2名
	9月22日	大宮キャンパス無線中継室に落雷
	11月	芝浦祭にてたこ焼き屋台出店・教室展示
	12月11日	大宮校舎にて第6回OB総会開催 参加者：OB16名、現役 名
2005		部員 1年：8名 2年：4名 3年：5名 4年：4名 計22名
	8月26日	28日まで茨城県阿字ヶ浦“日の出荘”にて夏期合宿 参加者：現役18名（1年：6名 2年：4名 3年：4名 4年：4名）、OB11名（中山、河原、池谷、渡辺、吉田、犬山、中川、鈴木、増田、石川、石黒） 計29名
		【時期が良かったのか場所が良かったのかわかりませんが、OBが大勢参加されまして近年まれに見るにぎやかな合宿となりました。OBから花火の差し入れがあり、現役・OB一緒に海岸にて花火を楽しむなどOBとの交流もでき、大変有意義な合宿でした。OBが大勢参加されたぶん研究発表も活発になり、1年生には良い経験となったようです。 報告 渡辺貴文】
	11月	芝浦祭にてじゃがばた一屋台出店・教室展示
2006		部員 1年：7名 2年：7名 3年：4名 4年：5名 計23名
	3月	田町キャンパス閉鎖に伴い田町部室撤去
	8月25日	27日まで群馬県利根郡片品村戸倉628“ペンションゆきみち”にて夏期合宿 参加者：現役18名（1年：4名、2年：7名、3年：4名、4年：3名）、OB11名（石黒、中川、鈴木、谷安、藤原、石川、増田、鈴木、濱田、桑原、森） 計29名
	11月2日	芝浦祭にてベビーカステラ屋台出店・教室展示
	12月9日	大宮校舎にて第7回OB総会開催 参加者：OB16名、現役11名
2007		部員 1年：8名 2年：4名 3年：7名 4年：3名 計22名
	8月31日	9月2日まで静岡県沼津市内浦三津8-6“山三ビューホテル”にて夏期合宿 参加者：現役19名（1年：7名、2年：2名、3年生：6名、4年：4名）、OB9名（藤原、増田、石川、河原、池谷、中山、鈴木、桑原、渡辺） 計28名 あわしまマリンパークでイルカショーを楽しむ
2008		部員 1年：20名 2年：3名 3年：2名 4年：7名 計32名
	8月29日	8月31日まで長野県 信州野沢温泉 “内伴（うちはん）”にて夏期合宿

年	時期	内容
2018	9月8日	10日までホテルカアナバリで夏季合宿
2019	9月7日	9日までロッヂ屋形で夏季合宿
2020		コロナウイルスの影響で夏季合宿中止
2021		(同)
2022		(同)
	11月	芝浦祭にて綿あめ屋台出店
	12月	大宮キャンパスにてOB総会開催 研究最終発表を実施 (ZOOM併用)
2023	9月	山中湖鹿鳴館ヒルズにて夏季合宿実施 (ZOOM併用) 研究中間発表を行う
	11月	芝浦祭にて教室棟でパネル展示を実施 内外ステージでPA業務
	12月	大宮キャンパスにてOB総会開催 研究最終発表を実施 (ZOOM併用) 大宮キャンパス改造の一環により無線中継室 (シャック) 撤去 部員増と照明業務開始に伴い第2クラブハウスE棟の一室を部室として受領
	2月	越後湯沢で春合宿を実施 部員同士でスキーを楽しむ
2024	6月17日	OB会名誉会長岡田平治先生逝去 (享年92才)
	9月	山梨県三盛荘で夏季合宿実施 (ZOOM併用) 研究中間発表を行う
	11月	芝浦祭にて焼き鳥屋台出店 音響PAに加えて照明も運営 部員の技術力向上に寄与

年	委員長(部長)	会計	班長			渉内	渉外
			ハム	コム	オーディオ		
2000	中島暁子					畑根啓基	岡田健太郎
2001	濱田幸信					中野博貴	佐々木裕果
2002	池谷昌浩					中山健	河原珠代
2003	鈴木正泰					妙一伸吾	松本佳明
2004	森塚也					鈴木正泰	田中陽祐
2005	田中源紀	渡辺貴文	森田修	渡辺貴文	米山知輝		
2006	青木智資	青嶋成佳		小林泰士	青木智資		
2007	町井溪介	田中亨	菅野英俊	佐々木淳一	鈴木幹也		
2008	細川直哉	高野大輝	高野大輝	井上尚也	前美江		
2009							
2010							
2011							
2012	小泉真治	金子健太					
2013	大橋	武田					
2014	斎木研人	花守基彰					
2015	斎木研人	花守基彰					
2016	長島英雄	井上貴之					
2017	古谷泰斗	川島直也	古谷泰斗	長島英雄	吉田一成		
2018	小坂航太郎	川崎恵梨子	神田友輔	増田晃介	横山大輝		
2019	横山大輝	神田友輔	大山健斗	鈴木海斗	海津裕矢		
2020	海津裕矢	鈴木貴大	杉崎嶺	高橋孝輔	清水友香		
2021	高橋孝輔	杉崎嶺	杉崎嶺	高橋孝輔	清水友香		
2022	斉藤亜優美	館岡翼	(不在)	藤村真一	館岡翼		
2023	桑野陸	高橋永	矢野立樹	山村律貴	勝又健心		
2024	桑野陸	高橋永	奥山悠大	村上優美	伊藤知駿		

芝浦工業大学校歌

北原白秋 作詞
山田耕筰 作曲

行進の流れにのって

あ さ ひ に か が や く - か ぜ と う し
 お ゆ う だ い そ ら あ り - く も は う - つ
 る あ お げ よ - こ う き の へ ん ぼ
 ん - た る - を - は く あ の で ん とう - こ
 こ に そ び - え - わ れ ら が こ う が
 く - え い き あ つ む - し ば う
 ら - し ば う ら - わ れ ら が ほ こ - う -

三

芝浦 芝浦 われらが母校
 工学日本 大を成さん
 精微をきはめて 事に即かば
 夢むな空理の 漢々たるを
 誠実 ただあり 道は徹る
 永遠に榮ゆく 意志と秩序

二

芝浦 芝浦 われらが母校
 磨くにこの技 神に通ず
 師弟の純情 一に依りて
 行へほがらに 澁刺たれや
 剛健 矩あり 常に鍛ふ
 世紀に脈うつ 熱と理性

一

芝浦 芝浦 われらが母校
 われらが工学 英気鍾む
 白亜の殿堂 ここに聳え
 仰げよ校旗の 翻翻たるを
 雄大 空あり 雲は移る
 朝日に輝く 風と潮

